（運用基準　様式３）

令和８年４月１日
政策経営・国際戦略局広報・プロモーション戦略課

「令和8年度メディアを活用したプロモーション業務委託」公募型プロポーザル契約結果

「令和8年度メディアを活用したプロモーション業務委託」について、公募型プロポーザル方式で、受託候補者を特定し、次のとおり契約しました。

１　件名

令和8年度メディアを活用したプロモーション業務委託

２　委託業務内容

本業務では、各種メディアへ取材・掲載を促すアプローチを積極的に行い、露出を獲得することで横浜の魅力を発信し、ブランドイメージを向上させることを目的に次の２つのテーマに沿って実施する。

(1)「住みたい」、「住み続けたい」、「訪れたい」、「働きたい」まち横浜（通年実施）

市の施策や他都市にはない魅力資源の発信を通じて居住・来訪意欲を高めることや横浜への愛着・好意醸成につなげる

(2)「GREEN×EXPO 2027」を契機とした「訪れたい」まち横浜（10 月～３月実施を想定）

「GREEN×EXPO 2027（２０２７年国際園芸博覧会）」開催に伴い、国内外から横浜への注目が集中する機会をとらえ、会場だけではない都心臨海部をはじめとする市全体の様々な魅力の発信を通じて横浜への来訪および都市ブランドの向上につなげる

３　契約の相手方

株式会社ベクトル

４　契約金額

36,102,000 円

５　契約日

令和８年４月１日

６ 評価結果

提案者	評価点数	順　位
株式会社ベクトル	421 点/480 点	1
株式会社フルハウス	361 点/480 点	2

7　評価基準・評価委員会開催経過等

令和8年2月9日のプロポーザル評価委員会においてヒアリングを行った結果、評価1位の事業者は、業務内容や本市の趣旨等理解度が高く、プロモートシートの企画提案では、リサーチもしっかり行った上で、具体的かつ本市の施策の打出しとして重要な要素も含んでいた。また、アプローチ先も明確で、実現性の高さが期待できる提案内容であったことから、プロポーザル評価委員会において、当該提案が受託者として適していると評価されました。

この評価結果を踏まえて、同年2月24日の政策経営局第1入札参加資格審査・指名業者選定委員会において、プロポーザル評価委員会における評価点数が1位であった事業者を受託候補者として特定しました。

※評価基準は別紙参照